



20110330  
[1007]  
総 156号  
発行  
桂 坂  
自治連合会  
広報編集部

### 多くの生命を奪い財産を微塵に砕いた

## 東日本の大地震と大津波

東日本の太平洋沿岸を襲った大地震と大津波は各所に未曾有の惨禍をもたらした。さらに五〇〇キロにも及ぶ広範囲とリアス式海岸特有の地形がその後の救援・救助活動を妨げるために被災地の人たちはいまだに、時に氷点下を切る寒さの中で不自由な避難生活を余儀なくされています。

宮城沖地震の時を上回る、想像を絶する今回の津波は、各所に在ったコミュニティの中核を破壊

しさり、家も人も、また長い時間の中で培われてきた隣人との大切な心の繋がりが、核までも瞬時にさらってしまつて、人たちの生を守り励まそうにも、物資を補給し救助の手をさしのべるその抛り処・核を打ち砕いてしまったこの惨さ——改めてその核・抛り処の大きさを痛感いたします。

津波来襲の凄れがいくらか遠のきようやく肉親を氣遣う人や物の動きが見られるようになりまし

た。山を成す瓦礫の中で被災した人たちは、若い人たちにはもう曙光を求めながら復興を目指してしつかりとした声をあげ始めました。こころの強さに感嘆いたします。

私たち遠くに住むものにはせいぜい励ましの声を上げることぐらいしかできずもどかしい限りですが、この桂坂からも多くの被災者にエールを送りたいものです。

被災者に住宅を！  
京都市では、東北地方太平洋沖地震等による被災者の生活再建を支援す

5月8日(日)は桂坂学区の「ふれあい統一クリーンデー」です。

これは、自治連合会創設以来、恒例となつている桂坂学区の大きな行事の一つで、当日が休日の学校や施設でもその前々日に、これに呼応して単独でクリーン

### 5月8日(日) [雨天の場合は、15日] 桂坂ふれあい統一クリーンデー

デーを実施しています。

丁度その頃は、桂坂は瑞みずしい若葉に、花々の咲き競う色彩豊かな季節。緑の風も快く、近隣同士、路傍の雑草を引きながら誼を交わすよい機会です。

どうぞお誘い合わせの上、清掃活動にご参加ください。

### ■普通救命講習の実施 ■春の火災予防運動 「火の用心」お願いします

私たち桂坂消防分団は毎年2月に、大切な命を救うための取組として、自動体外式除細動器(AED)を用いた「心肺蘇生法」の救命講習を実施しています。

訓練の流れ——倒れて

いる人↓反応を観る↓反応なし↓助けを呼ぶ↓呼吸の確認↓呼吸なし↓人工呼吸2回↓心臓マッサージ3回(AEDを使用)——この訓練を団員が交替しながら繰返し行いました。

3月1日〜3月7日にかけて「春の全国火災予防運動」が実施され、連日、

桂坂消防分団 只今 団員募集中

### ロータリー内 花木の植栽

完了に寄せて

桂坂住民の皆様、すでにお気づきのことと思いますが、この程、ロータリー内に沢山の花木が植えられています。

ロータリー内の花木植樹につきましては、早くから桂坂住民大方の強いご希望がありましたことは、これも皆様ご承知の通りです。

今回、市当局におかれども予算面の制約から思うように動けない中、多年に亘る我々の要望に応え、ようやく着工、完成に漕ぎ着けていただいた訳で、誠に感謝に耐えないのであります。

市有地の道路脇に、市が植樹するくらいいらないと思われの方がおられるかも知れませんが、既存植栽のオタフクナンテン約一〇〇〇本に加え

### 自主防災活動表彰

京都市消防局長賞 細谷 修三

西京消防署長賞 伊藤 一男

あすなる自主防災部

3月6日、桂坂自主防災会の副会長・細谷修三氏と国際日本文化研究センターが、「京都市が進める地域防災の基本理念をよく認識され自主防災体制の一層の充実に尽力され」たことは「ひと・まちの絆」でつくる安心都市・京都の実現に大いに貢献するもの」であるとしてその功績を称えられ、京都市消防局長より表彰されました。

また、桂坂自主防災会副会長の伊藤一男氏とあすなる自主防災部も、同主旨のもとに西京消防署長より表彰されました。おめでとうございます。

### 事業の概要

(1) 実施の方法は、京都市住宅供給公社が「市民の皆様から住宅を無償で借り受け、被災者に無償で貸し付ける」というもので、「提供をお願いする住宅」は、

● 住宅として使用するのに支障のない、直ちに入居可能な住宅

● 原則六ヶ月以上無償でご提供いただける住宅(六ヶ月未満のものでもご連絡ください)

で、光熱水費、共益費は入居者の負担です。

(2) 住宅をご提供いた

ける方は「京都市被災者向け民間住宅 登録表」に必要事項をご記入の上 FAX、またはお電話でご連絡ください。

受付窓口は

被災者向け住宅情報センター(京都市住宅供給公社内)

● 午前9時から午後5時まで(土・日・祝日を

含む)すでに受付は始まっています。

● 電話  
03-3666-2122  
FAX  
03-2233-2133  
03-6021-0872

● 上記区中町通丸太町下る駒の町561-10  
詳細は後日、回覧板などでお知らせします。

平成23年3月15日

各位

桂坂学区自治連合会  
会長 菊池 潤治

### 東北地方太平洋沖地震に対する義援金について

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震では、多くの死者、行方不明者が出ています。また、非常に多くの方々が財産を無くし、避難生活を強いられておられます。お亡くなりになられた方々に心からお悔やみを申し上げ、ご冥福をお祈りいたしますとともに被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

現在も、被災された地域や住民の方々には極めて厳しい状況に置かれています。桂坂学区自治連合会としては、一日も早い復興を願い、被災された方々の支援をしてまいりたいと思っております。

つきましては、趣旨をご理解いただき、募金にご協力くださいますようお願いいたします。

義援金は、日本赤十字社及び中央募金会を通じて被災地へ届けさせていただきます。

詳細は後日、回覧板等でお知らせいたします。

なお、ホームページにも掲載しておりますので、併せてご覧ください。

# 山の手倶楽部に ペタンク同好会

南フランスで約一〇〇年前に生まれ、今や「年齢、性別、体力など関係なく楽しめる」国際的スポーツ「ペタンク」が、昨年11月、山の手倶楽部17番目の同好会として桂坂に誕生し、早速、あかし公園で練習を開始しました。

地面の硬軟、傾斜などを読みながら狙ったところへ投げる難しさ——時には一発逆転の幸運や思いがけぬ大量点に恵まれることもあって、「ペタンク」は飽きることがない。

山の手倶楽部ペタンク同好会のお問合わせは  
岡村 英明  
332-1400

## 「体振」ユース

第21回桂坂卓球大会  
優勝の栄冠は  
かえて自治会

平成22年度最後の体育行事となりました第21回卓球大会の結果をお知らせします。  
2月6日、今年の寒さにも負けず、一一自治会が参加し、盛大に実施されました。

各自治会とも和気あいあいと歓声のもと、寒さを吹き飛ばす熱戦が繰り広げられ、かえて自治会がくすのき自治会との決勝戦に勝利し、見事に優勝しました。  
なお、一一自治会の内、残念ながら合同チームもありましたが、今年は接戦が多く、三試合マッチの対戦で二勝一敗での勝利が多くあり、各チームとも大変盛り上がりつつありました。  
来年度、第22回大会にも、多くの自治会の参加をお待ちしております。

### 試合の結果

優勝 かえて自治会  
準優勝 くすのき自治会  
卓球担当 倉田

### 西京区民卓球大会 榎原に惜敗 昨年の雪辱ならず

2月20日(日)、桂川体育館で開催された西京区民卓球大会に、桂坂体振チームも出場しました。  
1回戦は楽勝でしたが、2回戦で優勝候補の榎原体振と対戦し、残念ながら、昨年の雪辱ならず、敗れました。  
来年、「打倒榎原」を目指して頑張ってください。選手の皆さん、お疲れさまでした。

## 連載 大枝山古墳群

⑤

### 古墳に葬られた人々 (5)

京都市埋蔵文化財研究所 丸川 義広

この古墳群に葬られた人びとはどこから来たのか。そしてなぜこの場所が墓地に選ばれたのか。大枝山の古墳群の性格を考える上での最大の謎である。そこで周囲の古墳群に注目すると、たとえば西芳寺川の両岸や松尾大社背後の松尾山では、平野部を望めない場所に古墳が造られている。対岸の嵯峨野においても同じ立地条件の古墳群が知られており、谷間に古墳を造ることはけつして特異ではなかったことが分かる。

京都盆地側に居住域を求めると良い。そういつた視点で嵯峨野をみると集落数に比べ古墳数が多い印象を受ける。嵯峨野は葛野全体の墓域となっていたのである。桂川右岸に築かれた松尾山・西芳寺川・大枝山古墳群の横穴式石室は、嵯峨野に造られた横穴式石室に類似し、強い関連性がうかがわれる。おそらく、何らかの理由で桂川を越えて西方に進出し墓域を設定したのである。そうすると、彼らの故地は葛野であり、渡来系氏族の秦氏か、その一族であったことになる。

地が選ばれたのか。そのことを考えるキーワードは「古道」である。小畑川西岸には当時の山陰道(古山陰道)が復元されている。また、古墳群の北側の尾根筋は、丹波地方に達する「唐櫃越」があった。大枝山古墳群や福西古墳群はこれらの古道を意識して築造された可能性が高いのである。今こそ閉塞的な場所であるが、当時は人が往来する要衝であったかも知れない。また、丹波地方との関係を想定すると、古墳群の性格も見えてくる。

次回は、そのことを解説し、まとめとする。

## 「体振」

### 桜の散策路

- 「東海自然歩道」沿いの春のプラザ・秋のプラザ、きさらぎ公園など。
- 「古墳の森」の外周路
- ふれあいの里

夜には近隣の方がライトアップして下さり、夜桜見物もできそうです。

桂坂では緑道や屋敷回りで種々の花の競演、心を和ませてくれます。

## 西京区内にお住まいの皆様 桂坂子育て応援サロン

～ひとりでも嬉しく、みんなで楽しく子育てを～

西京区内にお住まいで、乳幼児期から就学前の子育ての中で、発達に心配があったり、気がかりなことや、不安をお持ちのご家庭の皆さんに集まっていただき、いろいろな方とお話したり、関わり合うことで、豊かに暮らすことができるようになることを目的としています。

「桂坂子育て応援サロン」は、桂坂の各種団体が構成する運営委員会で運営しています。毎回ではありませんが、小児科医や専門機関の方を招いての学習会や楽しいイベントも行います。

1. いつ、どこでしていますか？  
桂坂児童館で 毎月第3月曜 10:30~11:30  
※ 実施日は変更になる場合もあります。
2. 参加できる人は？  
西京区にお住まいで、乳幼児期から就学前のお子さんを育てているご家庭の親子が対象になります。
3. 参加するのに費用は必要は？ 参加費用は無料です。
4. サロンのお手伝いは？  
桂坂子育て応援サロン運営委員会に登録しているボランティアが対応します。常時、アドバイザーがいますので、気軽に相談できます。
5. 今後の予定は？ 4月18日(月) 5月16日(月)
6. 桂坂子育て応援サロン運営委員会  
お問合せ・連絡先  
下川智恵子 331-3473  
井ノ崎重美 394-4459  
八田 和子 332-4831

### 5月5日(祝)は アルティへどうぞ!

シルフィード合唱団  
代表 細田 英子

春の爽やかな風が頬をなで、なんだかウキウキとしてくる季節です。いつも菊池会長はじめ自治会・社協・女性会など桂坂の皆さんからいっっぱい応援を頂戴し、心より感謝申し上げます。

お蔭様で、この度、2回目の演奏会をさせて頂くことになりました。合唱団はもちろん、シルフィード室内楽団の素晴らしい演奏も楽しんで頂きたいと存じます。ぜひカレンダーにマークを!

日時 5月5日(祝) 13時30分開演(13時会場)  
場所 京都府立府民ホール アルティ

曲目 JSパッサ 「教会カンタータ」BWV147より  
主よ人の望みの喜びよ  
6ブッチーニ 歌劇「トスカ」より  
星は光りぬ ほか  
Aドボルザーク 歌劇「ルサルカ」より  
月に寄せる歌  
Aポロディン 歌劇「イーゴリ公」より  
ダットン人の踊り  
ALウエッパー 「オペラ座の怪人」の主題による幻想曲  
ほか

演奏 シルフィード合唱団・シルフィード室内楽団  
指揮 矢本 知里  
入場料 1000円  
チケットの申込は、細田まで 080-3036-4044